

「安い、早い、手軽」でユーザーに評価 スマホ修理業者の街中店舗が急増

iPhoneをはじめとする海外メーカーのスマートフォン修理を請け負う業者が急増している。キャリアショップの待ち時間が長時間化するなか、安い料金ですぐに対応する便利さが評価されている。

文◎村上麻里子(本紙)

最近、街中で「スマートフォン修理」の看板を掲げる店舗を目にする機会が多い。従来のフィーチャーフォンはキャリアショップで故障や不具合の対応を受け付け、店頭で直すことが難しければメーカーの修理工場に出すという流れだが、スマートフォンになって、通信キャリアや端末メーカーとは関係なく、独自に修理を請け負う業者が増えている。

そうした1社「SMART」の横浜店は、JR関内駅近くのビル1室にある。オフィスを兼ねたその部屋には、故障したスマートフォンを手にした若者がひっきりなしに訪れる。iPhone/iPad/iPod touchのほか海外メーカー製のAndroidスマートフォンの修理にも応じており、昨今のスマートフォ

ンブームを追い風に受付件数は急増している。修理の依頼は郵送でも受け付けているが、合わせると毎月約250〜300件になるという。

2009年12月に横浜店をオープンして以降、渋谷、新橋と順調に店舗を増やし、今春には油壺に新店舗のオープンを予定している。

SMARTを運営するのは、トナーカートリッジやPC周辺機器の宅配便などを手がけるエコタクトコムだ。スタッフの藤澤純一氏は「iPhone 3Gで急激にユーザーが増えたが、故障時にどうするかと思ったのがきっかけ」と客人の経緯を振り返る。

というのも、iPhoneはキャリアショップで購入しても、修理に関してはショップで対応しておらず、アップル



エコタクトコム
藤澤純一氏

ストアに持参しなければならない。ところが、アップルストアは全国に7店舗しかなく、地域によっては簡単に修理に出すことが難しいからだ。

スマートフォンは画面サイズが大きく、しかも二つ折りのフィーチャーフォンと違い表面が常に露出しているため、落とすだけで表面にひびが入ったり、場合によっては割れてしまうこともある。iPhoneはガラスにひびや傷が発生すると強制交換となり、2万2800円という高額の費用が発生する。SMARTでは軽度の破損であれば6800円（iPhone 3Gの場合）で交換が可能で、しかも即日で完了する。修理内容もiPhoneのフロントガラス交換が圧倒的に多いという。

一方、Androidスマートフォンについては、キャリアショップでも修理を受け付けている。例えばNTTドコモの「ケータイ保険お助けサービス」に加入すれば、月額294円または399円であらゆるトラブルに5250円まで対応してもらえる。ただ、不具合の程度によっては機種交換になり、その際、一部のデータは移行できないこともある。店頭ではSDカードやサーバー上でのデータ保存を推奨しているが、あえてSMARTに修理を持ち込むユーザーもいるという。



修理の技術は基本的に独学で習得する（SMART横浜店）